

|                 | 項目                                  | はい<br>(人) | どちらともい<br>えない(人) | いいえ<br>(人) | 改善目標、工夫している点など   |
|-----------------|-------------------------------------|-----------|------------------|------------|--|
| 環境・<br>体制<br>整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか        | 4         | 3                | 0          |  |
|                 | ② 職員の配置数は適切であるか                     | 3         | 4                | 0          | ・職員配置基準は満たしているものの、児童の発達状況や年齢の幅が大きいこと、また送迎業務中は足りないと感じることがある。<br>・受け入れ児童のグループ組み、可能な保護者には送迎を依頼するなど工夫している。 |
|                 | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 6         | 1                | 0          |  |

|          |   |   |   |   |  |
|----------|---|---|---|---|--|
| 業務<br>改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか            | 3 | 4 | 0 | ・職員会議や日々の朝礼にて、環境設定や児童対応について協議している。             |
|          | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | 1 | 0 | ・保護者アンケートを全職員が確認し、改善に向けて協議する。                  |
|          | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                       | 7 | 0 | 0 |  |
|          | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                         | 4 | 3 | 0 |  |
|          | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                            | 5 | 2 | 0 | ・今年度はコロナ対策により、主にオンライン研修に参加し、職員会議等にて他職員に報告している。 |

|                                   |   |   |   |   |   |
|-----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供  | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | 0 | 0 |   |
|                                   | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 4 | 3 | 0 |   |
|                                   | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 5 | 2 | 0 | ・担当職員が計画した活動について、全職員で協議している。                          |
|                                   | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 7 | 0 | 0 |   |
|                                   | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 7 | 0 | 0 |   |
|                                   | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 6 | 1 | 0 |   |
|                                   | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか           | 6 | 1 | 0 |   |
|                                   | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか      | 4 | 3 | 0 | ・送迎の都合により、その日には支援の振り返りに参加できない職員がいるので、記録や翌日の朝礼で共有している。 |
|                                   | ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | 5 | 2 | 0 |   |
|                                   | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | 7 | 0 | 0 |   |
| ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 7   | 0 | 0 |   |   |

|  |  |   |   |   |  |
|--|--|---|---|---|--|
|  | ⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 6 | 1 | 0 |  |
|  | ㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 7 | 0 | 0 |  |

|                      | 項目  | はい<br>(人) | どちらともい<br>えない(人) | いいえ<br>(人) | 改善目標、工夫している点など   |
|----------------------|---|-----------|------------------|------------|--|
| 関係機関<br>や保護者<br>との連携 | ②② 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医等と連絡体制を整えているか                         | 3         | 3                | 1          |  |
|                      | ②③ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか            | 7         | 0                | 0          |  |
|                      | ②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3         | 4                | 0          |  |
|                      | ②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                      | 6         | 1                | 0          |  |
|                      | ②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                              | 2         | 3                | 2          | ・地域の公園で一緒に野球に取り組んだり、戸外活動時に出会った児童とやりとりする機会がある。  |
|                      | ②⑦ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか  | 7         | 0                | 0          | ・自立支援協議会学齢期グループの会議に毎回参加している。   |
|                      | ②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                    | 7         | 0                | 0          | ・送迎時、保護者と当日の活動状況を共有したり、家庭や学校の情報もいただいており、必要に応じて電話連絡にて保護者との連携を図っている。またグループワークを通して情報共有を図っている。 |
|                      | ②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン・トレーニング等の支援を行っているか                    | 1         | 5                | 1          | ・保護者交流会、グループワーク、個別面談にて支援あり。  |

|                    |  |   |   |   |  |
|--------------------|--|---|---|---|--|
| 保護者<br>への説明<br>責任等 | ③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                   | 7 | 0 | 0 |  |
|                    | ③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                           | 7 | 0 | 0 |  |
|                    | ③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                       | 6 | 1 | 0 |  |
|                    | ③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 1 | 0 |  |
|                    | ③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                   | 5 | 1 | 1 | ・事前に活動予定表をメール配信又は配布している。                     |
|                    | ③⑮ 個人情報に十分注意しているか  | 7 | 0 | 0 |  |
|                    | ③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                | 7 | 0 | 0 |  |
|                    | ③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                 | 1 | 2 | 4 | ・コロナ感染症対策により、今年度は断念したが、今後、地域の方との交流行事を計画する予定。 |

|             |   |   |   |   |  |
|-------------|---|---|---|---|--|
| 非常時<br>等の対応 | ③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                 | 6 | 1 | 0 |  |
|             | ③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  | 7 | 0 | 0 |  |
|             | ④① 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか  | 7 | 0 | 0 | ・虐待及び身体拘束について、職員会議にて学習する機会を作った。<br>・人権擁護研修(オンライン)に参加した職員が職員会議にて報告した。 |
|             | ④② どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 7 | 0 | 0 |  |
|             | ④③ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか  | 7 | 0 | 0 |  |
|             | ④④ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか   | 7 | 0 | 0 |  |

**【全体としての改善目標】**

- ① 保護者支援の充実⇒利用児及びご家族のことについてなんでも気軽に相談していただけるよう信頼関係を構築する。また保護者同士で交流できる機会を計画する。
- ② 療育内容の充実と専門性の向上。⇒外部講師による個別相談や療育指導を継続して実施。職員間での連携を強化し、課題解決に向けPDCAサイクルが確立するよう努める。
- ③ 地域支援及び関係機関との連携強化⇒地域に出向いての活動や地域の方との交流及び関係機関との連携を深め、発達障害への理解及び放デイの取り組みが広がるよう努める。
- ④ 非常時の対応⇒マニュアル周知及び訓練の実施について検討し、時代に合った方法を計画実施する。